

どうすれば憧れの3アマになれるのだろう

3アマというのは、正確に言えば第三級アマチュア無線技士のことです。そこで、3アマになるということは、第三級アマチュア無線技士の資格を得るということになります。

*

3アマの資格を得ようとするときにも、4アマの場合と同じようにJARDの養成課程講習会を受講して修了試験に合格する方法と、日本無線協会の国家試験を受けて合格する方法の二つがあります。

このとき、日本無線協会のほうは4アマの場合と同じように、第三級アマチュア無線技士の国家試験を受けて合格すればよいのですが、JARDの養成課程講習会のほうは4アマの場合とはちょっと違うので注意が必要です。それは、養成課程講習会のほうは事前に選抜試験というのがあり、その試験に合格した後で第三級短縮コースというのを受講して修了試験に合格しなければならないということです。

*

3アマの資格を得ようとするとき、4アマの場合との決定的な違いはモールス符号を知っていなければならないということです。これは、正確に言えば電気通信術の試験があるということです。

というわけで、4アマの資格を得るときの試験は法規と無線工学の



Keyword



JARD, 日本無線協会, 養成課程講習会, 国家試験, 法規, 無線工学, 電気通信術, CW, 電信, 3アマ, 4アマ

二つでしたが、3アマの場合にはこれに電気通信術の試験が加わります。この電気通信術というのが、モールス符号を知っているかどうかの試験です。

これらのうち、法規と無線工学のほうは、4アマと3アマがどちらも初級となっていることからわかるように、そのレベルはほとんど同じですが、法規の問題に「無線通信規則」に関する問題が加わります。これは、3アマになるとCWでの交信ができることや、出力も最大50Wまで許可になるため、外国との交信もし易くなるので、国際間の通信に必要な、いわゆる“国際法規”の簡単な概要が付け加えられるのです。

ただし、それほど難しい問題ではありませんから、4アマのとき勉強したものに、CW(電信)に関するものがプラスされたものと思えばよいでしょう。ですから、すでに4アマの資格を持っているあなたは、まず心配はありません。

